

本事例の基礎データ

カテゴリ	情報モラルを育成する指導方法		
学校種	高等学校	事例提供者	都立雪谷高等学校
学年	1年生	教科等	情報科
単元名	・個人情報 ・情報セキュリティ ・情報モラルと個人の責任		
主な ICT 機器	・スマートスクール端末 及び個人所有のスマートフォン		
授業の概要	・不正アクセスなどインターネットにまつわる問題と、それを守るための取組みについて理解する。		
「情報活用能力 #東京モデル」の位置付け	情報モラル・ 情報セキュリ ティ	STEP5	・情報に関する法律や制度について理解できる ・情報セキュリティ確保のための効果的な対策を実施できる

本事例における教育の情報化について

ポイント 1	<p>情報共有のデジタル化</p> <p>Google Forms を利用したアンケート機能により、生徒の回答をすぐに共有することで、他者の考えについて理解を深める。</p>
ポイント 2	<p>動画を利用し具体的な事例を学ぶ</p> <p>教科書だけでは分かりにくい内容を、動画を用いることでより具体的に身近に考えるきっかけを与える。</p>
ポイント 3	<p>デジタル教材を利用した学習</p> <p>単元学習後に課題に取り組みせ、習熟度の確認を行う。</p> <p>課題は Teams で配信し、解答する問題はデジタル教材を利用している。</p>

本単元（題材）における指導の流れ

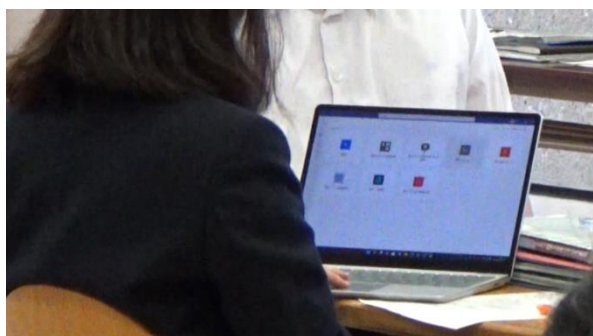
時間	●主な学習活動 ・生徒の活動	○支援・留意点 ☆評価
1	<ul style="list-style-type: none"> ●知的財産 ・知的財産権とは何か ・著作権 ・産業財産権 	<p>○知的財産の利用と使用について違いがあることを意識させる。</p> <p>☆事前学習を行い主体的に学習に取り組んでいる。</p> <p style="text-align: right;">【学びに向かう力・人間性等】</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ●個人情報 ・個人情報とは何か ・情報の流出 ・情報を発信する危険 ・個人情報の保護 	<p>○どのような情報が個人につながるかについて、考えさせる。</p> <p>○個人に与えられる権利について、法律とその根拠から考えさせる。</p> <p>☆事前学習と発展問題を含む課題に主体的に学習に取り組んでいる。</p> <p style="text-align: right;">【学びに向かう力・人間性等】</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ●情報セキュリティ ・不正アクセス ・情報セキュリティとは何か ・パスワードの不正取得 ・個人や組織の取組み 	<p>○不正アクセスによって起こる被害とその対策、法律についての知識を養う。</p> <p>○情報セキュリティの必要性を考えさせる。</p> <p>☆事前学習と発展問題を含む課題に主体的に学習に取り組んでいる。</p> <p style="text-align: right;">【学びに向かう力・人間性等】</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ●情報モラルと個人の責任 ・法律と制度 ・情報モラル ・個人の責任 	<p>○発生しうる問題に対応する法律や制度について理解する。</p> <p>○実例からどんな問題が起きるかを考え、情報を発信する個人の責任について理解を深める。</p> <p>☆ワークシートを利用し、考えをまとめ発表させる。</p> <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</p>

本時の流れ

段階	●主な学習活動・生徒の活動	○支援・留意点 ☆評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> ●本時の課題について、スライドで確認する。 ・学習プリントを配布し、本時の内容を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマートスクール端末の状況を確認し、指示を与える。 ○授業プリントへ本時の流れを明示する。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ●Google Formsからアンケートを回答する <ul style="list-style-type: none"> ・スマートスクール端末で Teams に投稿された記事から Google forms にアクセスし、アンケートを回答する。 ●共有した意見について考える <ul style="list-style-type: none"> ・教員が表示した集計結果を見ながら、スマートフォンのセキュリティについてどのような考えを持っているか考える。 ●動画を視聴し、内容をまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ注意しておくポイントを明示し、動画を視聴しながらメモを取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○端末を忘れた生徒にはスマートフォンを利用するよう支援する。 ○アンケートにあるセキュリティに関する項目に触れ、注意しながら動画を視聴するように指示する。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ●本時のポイントをチェックする。 <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティやインターネットでの情報発信など、個人の責任について触れ、これからの利用で気を付けるべきことをチェックする。 ●本時の感想をまとめ、提出する。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習を通して感じたことをまとめ、課題として配信された Google Forms へ回答し提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○前時に学習した法律や、個人が情報を発信することの責任について触れ、キーワードを見つけ出せるように明示する。 ☆情報セキュリティへの意識と、自分の考えをまとめることができる。 【学びに向かう力・人間性等】

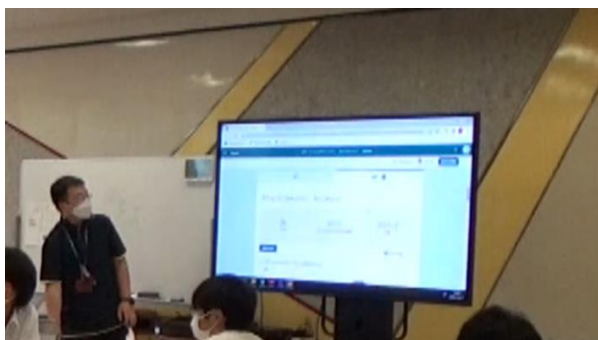
授業の実際

【ポイント1】スマートスクール端末と ICT の活用



配信された情報へスムーズにアクセスし、作業を行うためにスマートスクール端末の扱いについて、基本的な作業を繰り返し指導することで学習に利用するためのツールとして認識させている。

【ポイント2】情報を共有する手段の活用



生徒の考えを短時間で共有するために、Teams や Google forms などの様々なツールの利用や、大型 LED ディスプレイやプロジェクタを利用した表示方法や、画面共有を活用し、生徒が見やすく、理解しやすい資料の作成や提示をしている。

今後に向けて

- インターネットにまつわるトラブルは身近に起きることで、他人事でなく自分事として意識させることが重要である。データの取扱いやインターネットの脅威、個人が情報を発信する責任、端末を利用するモラルについて各学期で繰り返し注意を促し、トラブルに巻き込まれないための知識、そしてトラブルに巻き込まれてしまったときのための知識を養うことが必要である。
- 授業として生徒に伝えるだけでなく、セーフティ教室など専門機関による講演と合わせて、ネット社会に生徒の知識が養われるように学校全体で指導するよう計画していきたい。